

## 【フォレスト島本（かぐや姫のタベ出品参加）準備活動記録】

（搬入・展示・搬出）

（記録：山本哲三）

<b>活動日時</b>	平成 26 年 8 月 23 日（土）10 時～11 時 35 分	<b>天候</b>	曇り晴れ
<b>参加者</b> （敬称略・名簿順）	出雲孝治、高橋良信、坂田勝広、西村寛、水嶋謙二、中務浩、中西新之助、狩野良、田村邦夫、加藤信芳、山本哲三、以上 11 名		
<b>活動地</b>	若山台 FS 倉庫前・歴史資料館前庭		
<b>活動内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ “かぐや姫のタベ” オブジェ出品活動</li> </ul>			
<b>活動作業内容及び経過</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山本哲が個別に製作していた、“竹取りの翁とかぐや姫の像”その他を前日に軽トラに積んでいた。それを、歴史資料館前庭に降ろす。その後、若山台倉庫前から、展示台、竹工作などを積み、再び歴史資料館前庭へ。</li> <li>・ 竹取りの翁とかぐや姫コーナーとお爺さんの竹工作展示台コーナーの 2ヶ所で作品の設営をする。</li> <li>・ 竹灯籠柱の固定のためのくい打ち、展示台の割青竹の組み立て作業など 1 時間ほど費やした。</li> <li>・ 6 時ころから、出雲さん、西村さん、水嶋さん、加藤さん、狩野さん、山本哲で灯籠点火。 （澤田さんが見にこられた）</li> <li>・ 24 日（日）2 時頃、竹工房瀧田さんから連絡が入り、雨が強くなりそうなので撤収を始めた、ということなので取り急ぎ軽トラでかけつけた。 竹工房さんの手助けもあり、素早く積み込みを完了し、山本哲のアトリエに持ち帰った。</li> </ul>			
<b>報告事項</b> （報告、申し送り事項）			
<b>&lt;ヒヤリハット体験&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無し</li> </ul>			
<b>&lt;今後の作業予定&gt;</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若山台倉庫前に設営した作業場のテントの撤収。（晴れた日の後）（作業台は撤収済み）</li> <li>・ 粉炭工場で引き取ってもらう事ができれば、軽トラの荷を運びます。（坂田さんから連絡先を聞いています。）</li> </ul>			
<b>その他・総括</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹工作をやってみて、やってみなければ分からないことが出てきました。</li> <li>1) 竹を切る時期の大切さ。（カビと虫）</li> <li>2) 青竹として使うなら会期の直前に切るべし。</li> <li>3) 竹灯籠にスリットを入れると微風でもローソクの火が消える。（対処方法を考えること）</li> <li>4) 竹工作は材料の下ごしらえから。（水分の少ない時期に切り、油抜きをして十分に枯らす）</li> <li>5) 今回は初めての参加ということで、世話役として、あまり皆様の意見を聞かずに独断的に進めました。一つのたたき台は出来たのではないかと考えています。次回からはイメージの共有が可能ですので、船頭も多くてよいのではなかと考えています。</li> </ul>			
			